

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
52451	レクリエーション論 Recreation theory	伊藤照美		専門	2	選択	1年後期

科目の概要

レクリエーションとは、レクリエーションを活用して人々や地域を支える一人ひとりの支援者の活動やアクションであり、その支援者のつながりをつくり、活動を支援すること。語源や定義、これまでの歴史からレクリエーションの意義について理解を深める。また、今の社会の中でレクリエーションに期待されていることや、これからレクリエーションを活用して人々や地域を支える支援者にとってのレクリエーションのあり方について考える。社会とレクリエーション運動の役割、レクリエーション支援とその方法を基礎理論の中心におきながら、インストラクターとして必要なコミュニケーション技能について考察し講義及び支援実習を行う。また、レクリエーション・インストラクターを目指す人に最新情報も併せて提供する。

学修内容	到達目標
①レクリエーションの基礎・意義を学ぶ。 ②レクリエーションのライフスタイルとレクリエーションの関連について学ぶ。 ③レクリエーションインストラクターの役割について学ぶ。 ④レクの企画方法を身につける。 ⑤レクの援助方法を身につける。	①レクリエーションの基礎・意義が理解し、説明できるようになる。 ②レクリエーションのライフスタイルとレクリエーションの関連について理解し、実施することができる。 ③レクリエーションインストラクターの役割について理解し、実施することができる。 ④レクの企画・指導ができる。 ⑤レクの支援ができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	レクリエーションについて、自が学習する事が何かを見極め、自発的に取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	次回の授業内容について事前に予習・復習をし、学習計画を立てることができる。
考え抜く力	課題発見力	授業で出された課題や問題を分析し、目的を達成できる。
	計画力	
	創造力	授業で学習したことや、自分の知識を活用して、アイデアを出すことができる。
チームで働く力	発信力	内容の確認や質問などを行いながら、相手の意見を正確に理解できる。
	傾聴力	グループ活動において、周りの意見に耳を傾け、相手の意見を理解できる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：①日本レクリエーション協会（2017）「楽しさをおとした心のげんきづくり レクリエーション支援の理論と方法」（必ず購入してください）
 ②日本レクリエーション協会（2002）「楽しいアイスブレイキング」（必ず購入してください）
 参考書：日本レクリエーション協会監修（2013）「やさしいレクリエーションゲーム」成実堂、学泉ノート

他科目との関連、資格との関連

他教科との関連：レクリエーション実技の授業を履修すること。
 資格との関連：レクリエーション・インストラクター 保育士 幼稚園教諭

学修上の助言	受講生とのルール
・理論だけではなく、演習も行うので動きやすい服装で臨むこと。 ・配布プリントや資料は収集し整理しておくこと。	・出席度を重視するので積極的な授業参加が望まれる。 ・欠席、遅刻は減点にする。 ・授業中の私語は慎み他人に迷惑をかけないこと。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験		①			
				②			
				③			
				④			
				⑤			
	平常評価	小テスト		20	①	✓	・保育内容の健康について理解する ・保育所保育指針・幼稚園教育要領について理解する
					②	✓	
					③	✓	
					④		
					⑤		
		レポート		20	①	✓	・小課題をテーマごとに出題する。(内容は授業中に指示する) ・期限までにきちんと提出する。 ・授業で学習した内容を理解できているか確認する。 ・重要なポイントを押えている。 ・授業で取り上げた内容について自分の意見をわかりやすくまとめている。
					②	✓	
					③	✓	
					④		
					⑤		
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)		50	①	✓	・授業内容について、しっかりと実践されているか評価する。 ・参加者が安全で楽しめるレクリエーションの遊びを発表する。 ・プレゼンテーションの論理性・明瞭さを評価する。		
			②	✓			
			③	✓			
			④				
			⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)		10	①	✓	(主体性)積極的に授業へ参加することができる。 (実行力)事前学習に学習した課題を発表できる。 (課題発見力)課題や問題を分析し、自分の立てた目的や目標が達成できる。 (創造力)授業で学習した事を応用して、アイデアを出し、課題に取り組むことができる。 (発信力)内容の確認や質問などを行いながら相手の意見を理解し、積極的に発言できる。 (傾聴力)周りの意見を聞き、理解できる。 (規律性)学習意欲欠如をきたす行動をせず、ルールを守ることができる。 欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。	
				②	✓		
				③	✓		
				④			
				⑤			
総合評価 割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーションの基礎・意義が理解できる。 ・レクリエーションのライフスタイルとレクリエーションの関連について理解できる。 ・レクリエーションインストラクターの役割について理解できる。 ・レクの企画・指導ができる。 ・レクの支援ができる。 ・グループ発表において協力し、意見を出し合い全員で議論し、レポートをまとめ聞く側に分かりやすく工夫された発表ができる。 ・総合評価90以上はS(秀)、89~80はA(優)とする 	<ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーションの基礎・意義が理解できる。 ・レクリエーションのライフスタイルとレクリエーションの関連について理解できる。 ・レクリエーションインストラクターの役割について理解できる。 ・総合評価79~70はB(良)、69~60はC(可)とする

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	オリエンテーション シラバスの確認 授業の目的と内容についての確認をする。	講義	シラバスを理解ができている	(予習) シラバス理解。 (復習) 講義のまとめ	90	規律性 主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 発信力 創造力
2週 /	基礎理論① レクリエーションの意義について	講義 質疑応答 理解確認 フィードバック	内容を理解し、市民を対象としたレクリエーションの事業計画について理解できる	(復習) レクリエーション事業計画の内容を復習 (予習) 次回の授業のテキストを読む	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力 創造力
3週 /	基礎理論② レクリエーション運動を支える制度について	講義 質疑応答 理解確認 フィードバック	内容を理解し、レクリエーション運動について理解できる	復習) レクリエーションの意義について内容を復習 (予習) 次回の授業のテキストを読む	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力 創造力
4週 /	基礎理論③ レクリエーションインストラクターの役割について	講義 質疑応答 理解確認 フィードバック	内容を理解し、レクリエーションインストラクターの役割について理解できる	復習) レクリエーションの意義について内容を復習 (予習) 次回の授業のテキストを読む	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力 創造力
5週 /	支援論① ライフスタイルとレクリエーションについて	講義 質疑応答 理解確認 フィードバック	内容を理解し、レクリエーションとライフスタイルについて理解できる	復習) レクリエーションの意義について内容を復習 (予習) 次回の授業のテキストを読む	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力 創造力
6週 /	支援論② 少子高齢社会の課題とレクリエーションについて	講義 質疑応答 理解確認 フィードバック	内容を理解し、少子高齢社会の課題とレクリエーションの意義について理解できる	(復習) ライフスタイルの内容を復習 (予習) 次回の授業のテキストを読む	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力 創造力
7週 /	支援論③ 地域とレクリエーションについて	講義 質疑応答 理解確認 フィードバック	内容を理解し、地域とレクリエーションの意義について理解できる	(復習) 少子高齢化の課題の内容を復習 (予習) 次回の授業のテキストを読む	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力 創造力
8週 /	事業論① レクリエーション事業について	講義 質疑応答 理解確認 フィードバック	内容を理解し、レクリエーション事業について理解できる	(復習) 地域とレクリエーションの内容を復習 (予習) 次回の授業のテキストを読む	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力 創造力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	事業論② 集団を介して個人にアプローチするレクリエーション事業の計画について	講義 質疑応答 理解確認 フィードバック	内容を理解し事業計画について理解できる	(復習)レクリエーション事業の内容を復習 (予習) 次回の授業のテキストを読む	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力 創造力
10週 /	事業論③ 市民を対象としたレク事業の計画について	講義 質疑応答 理解確認 フィードバック	内容を理解し、市民を対象としたレクリエーションの事業計画について理解できる	(復習)レクリエーション事業計画の内容を復習 (予習) 次回の授業のテキストを読む	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力 創造力
11週 /	事業論④ レクリエーション活動の安全管理について	講義 質疑応答 理解確認 フィードバック	内容を理解し、レクリエーション活動の安全管理について理解できる	(復習) 前回のレクリエーション事業の計画内容を復習 (予習) 課題・発表の準備と次回の授業のテキストを読む	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力 創造力
12週 /	コミュニケーション・ワーク① ホスピタリティ・トレーニングについて おもてなしの心を学ぶ 課題・発表	講義 演習形式の講義 理解確認 グループ討議 発表 フィードバック	内容を理解し、課題に沿って、グループ員として役割を持ち、発言をする等、積極的に係ることができる	(復習) 安全管理の内容を復習 (予習) 課題・発表の準備と次回の授業のテキストを読む	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力 創造力
13週 /	コミュニケーション・ワーク② ホスピタリティ・トレーニングについて 心地よく安心して楽しく！ ホスピタリティの示し方 課題・発表	講義 演習形式の講義 理解確認 グループ討議 発表 フィードバック	内容を理解し、課題に沿って、グループ員として役割を持ち、発言をする等、積極的に係ることができる	(予習) コミュニケーションワークについてグループ討議でチェックをする	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力 創造力
14週 /	コミュニケーション・ワーク③ アイスブレイキングについて 課題・発表	講義 演習形式の講義 理解確認 グループ討議 発表 フィードバック	内容を理解し、課題に沿って、グループ員として役割を持ち、発言をする等、積極的に係ることができる	(予習) グループコミュニケーションワークについてグループ討議でチェックをする	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力 創造力
15週 /	まとめ レク・インストラクターの基礎理解について総括しまとめを行う。 まとめレポート作成	講義 質疑応答 理解確認 フィードバック	重要なポイントが整理され、わかりやすくまとめ発表・レポート作成ができる	(復習)レクリエーションインストラクターの基礎理解について今までの内容を復習する。 (予習) レポートの下準備をしてくる	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力 創造力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力